

流山 九条ニュース

「九条の会・流山」事務局
石林 7154-7511 三原 7152-6559
山田 7144-3993



2016.2.1 NO.119

「九条の会・流山」HP : <http://www.nagareyama9.org/> / メール : info@nagareyama9.org

流山憲法集会

日時 5月22日(日) 午後1:30
(開始予定、確定は近日)



会場 流山市生涯
学習センター
講師 木村草太さん
首都大学東京準教授
(テレビなどによく出演
されており、国会でも参考
人に呼ばれて証言したりし

ている気鋭の憲法学者です)

広がる右傾化 保守化と憲法九条

アジアにもヨーロッパにも中南米にも保守化、右傾化の波が起こっています。日本だけではありません。様々な原因が論じられています。資本主義経済の行き詰まり。中国経済の先行き不安。ISなどのいままでにない残虐な暴力の横行。ヨーロッパに押し寄せる難民。北朝鮮の無法。これらが相互に絡み、行く末の不安は疑心暗鬼を生み、不信と憎悪を拡大。

右傾化が伝えられる幾つかの国を挙げればアメリカ、フランス、ドイツをはじめオーストリアやポーランド、スイスにおよび、デンマークやフィンランドでも移民排斥などの動きが伝えられる。ドイツには1年間で109万人もの難民が押し寄せる。アフリカから地中海を渡って上陸する人たちの一時滞在の家や食料を確保することも容易ではない。難民の中にテロリストがまぎれ混んでいるとの疑惑も拭い去ることができない。難民の受け入れを中心になって推進してきたドイツのメルケル政権も批判されているし彼女がリードしてきたEUの団結も危うい。

こうしたことを日本は対岸の火事でいいのでしょうか。元をたせばヨーロッパのアフリカ植民地支配、中東のオイル目当ての支配と勝手な戦後秩序などに原因があります。いままた力だけで抑えようとするのはいっそう混乱を増すだけです。日本はさいわいこれらの地域に受け入れられてきたし、九条を持つ国として果たすべき役割があるはずで。

高浜原発 突然の再稼働

鹿児島県の九電の川内原発に続いて関西電力は福井県の高浜原発を再稼働させました。福島事故の原因究明もできていない、いまだに8万人もの人々がふるさとに帰れないでいる、万一の事故の際の避難先も確保されていない新基準での合格、原発なくても電力は足りている、など強い批判がある中での強引な再稼働です。しかも高浜は使用済み核燃料を再処理して取り出したプルトニウムとウランを混ぜたMOX燃料を使うプルサーマルが行われる予定です。プルトニウムはプルトン(冥界の王)の名の通り危険なもので、輸送や保管の安全性も問題であり、簡単に原爆を作れるというものです。

政府に対して条件を付けてこれまで慎重だった西川知事が地裁の差し止め命令が覆った時を捉えて一気に決めたとみられる急展開。この間政府との密接な接触があったといえます。

成人式の若者たちにアピール

1月10日成人式会場の流山市文化会館の駐車場入り口で新成人と保護者にアピールしてリーフとこの日向けのチラシを配布しました。市内では1,474人(男745人、女729人)が晴れて成人となりました

「親がいっぱい来るんですね」と驚く行動参加の方。例年、式典には参加せず、外で友人との久しぶりの再会を楽しむ若者が多かったが、今年は会が始まると皆会場内へ……。何があったの。



文化会館前で行動参加者

今年は7月に参議院選。毎年この日に若者に訴えている共産党の方たちのほかに公明党の皆さんも党の宣伝をしていました。

新しい署名用紙ができています。統一署名用紙に世話人3名の住所を届け先として明記したものです。新しいリーフと一緒に各戸配布などご利用ください。

